

令和6年度設楽町教育委員会 3月定例会会議録

令和6年度設楽町教育委員会3月定例会が、次のとおり開催された。

開会日時 令和7年3月19日(水) 午前11時00分

閉会日時 令和7年3月19日(水) 午後0時10分

会 場 設楽町役場 委員会室

1 出席した教育長及び委員の氏名

教育長 大須賀宏明

教育委員 小野田治幸 伊藤昭広 伊藤 潤 丸山知美

2 欠席委員の氏名

3 本会議に傍聴した者の氏名

4 本会議に出席した事務局職員の氏名

教育課長 加藤直美

教育課課長補佐 七原智康

教育課主任主査 伊藤孝美

5 教育長報告

役場でコロナが流行しており、数名が罹患している。

卒業式など年度末忙しい時期であるので気を付けたい。

校長会での報告で、田口小と設楽中から、不登校までいかないが、登校しぶりがいるとの報告があった。

中学生海外研修について、不登校の子が1人辞退している。

国内研修については、特別支援学級の生徒ら3名が参加する。

校長先生とは話しているが、フリースクールも考えなくてはいけない、と考えている。学校併設型など、いろいろな検討が必要。保健室なら行けるという子どももあり、また、北設全体で考えてもよい。

清嶺保育園の園舎の活用も考えられる。園児用トイレは小さいが、職員用トイレを活用できる。

6 2月定例会 議事録の承認について
承認された。

7 議事日程

日程第1（議案第2号）

令和7年度設楽町一般会計当初予算について

事務局：（予算書の概要を説明）

- ・中学生海外等派遣事業の新規計上
- ・図書費の減額
- ・体育館空調設置について R7 は計上していないが、今後検討を続ける。

委員：特に意見なし

教育長：了承した。

日程第2（議案第3号）

設楽町文化財保護審議会委員の委嘱について

事務局：（概要を説明）

委員：特に意見なし

教育長：了承した。

日程第3

人事案件について

教育長：今回の管理職の異動は少なかったが、次回令和7年度末では、3名の校長が役職定年となる。

清嶺小が完全複式の3クラスとなり教員定数が減少した。学校運営をカバーするため、非常勤講師の増員を行った。

8 協議・連絡事項

設楽中学校 令和6年度学校教育に関する意見の集約

事務局：（概要を説明）

委員：スマホの利用について、過去、国内派遣へ隠れて持参した生徒がいるという話を聞く。今は、中学生がスマホを持つのは当たり前となっている。ルール作りについて検討をする必要がある。

委員：部活動の地域移行について、卓球（男子）の創設を校長を話した。1年は調整に時間がかかるといわれた。

委員：部活動について4時15分で終了するため時間が短くなり、団体競技としての練習が難しい。

事務局：教職員の勤務時間は8時～4時30分が基本となっているため、部活動の時間についても教職員の勤務時間内となるように調整している。

教育長：土曜日の部活動についても、学校での活動が必要なのか、精査する必要がある。地域のクラブへ生徒が参加することも考えられる。

委員：野球部の親は熱心な人が多く、遠くのクラブチームへも送迎している。

教育長：設楽町出身で、桜が丘高校のダンス部に入部した生徒もいる。藤枝明誠高校の硬式野球部に入部した生徒もいる。生徒の希望が叶うようにしていきたい。

委員：町内では、夜にバトミントンの活動もある。

委員：先生の働き方改革にもつながるため、地域移行を上手に進めていってもらいたい。

9 その他

事務局：次回の定例会について伺う。令和6年度は初回を6月に開催したが、過去では4月の教職員受入式後に開催したこともある。

課長：教職員受入式後については期間が短い。

事務局：設楽中学校の課題整理の進捗を踏まえ、ゴールデンウィーク前後の調整としてよろしいか。

委員：了解する。